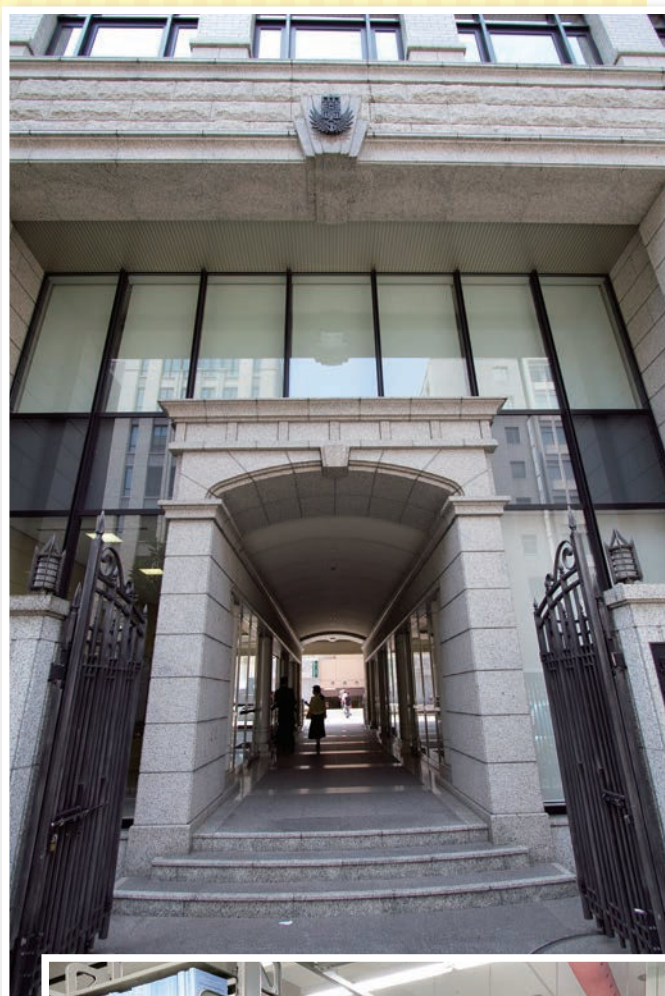


特集 大学院 という 選択

さらに学問を探究する道



「学部で学んだ知識をさらに深めたい」「研究者の道に進みたい」「より専門性の高い職業に就きたい」——そうした思いに応える場として、専修大学には大学院があります。専大の卒業生だけでなく、他大学の卒業生や社会人なども受け入れ、専門的な教育を提供しています。

専修大学大学院は、経済学、法学、文学、経営学、商学の5つの研究科で構成され、修士課程13専攻、博士後期課程13専攻が設置されています（下図）。標準的な修業年限は5年間で、前期2年間を「修士課程」、後期3年間を「博士後期課程」とし、修士課程の修了者には「修士」、博士課程の修了者には「博士」の学位が授与されます。

今回の特集では、専修大学大学院を紹介します。ご子供の進路選択の一つとして、知っておいて損はないのでは？

【組織図】

専修大学大学院

経済学研究科

経済学専攻
(修士・博士後期)

法学研究科

法学専攻
(修士)

民事法学専攻
(博士後期)

公法学専攻
(博士後期)

文学研究科

日本語日本文学専攻
(修士・博士後期)

英語英米文学専攻
(修士・博士後期)

哲学専攻
(修士・博士後期)

歴史学専攻
(修士・博士後期)

地理学専攻
(修士・博士後期)

社会学専攻
(修士・博士後期)

心理学専攻
(修士・博士後期)

ジャーナリズム学専攻
(修士)

経営学研究科

経営学専攻
(修士・博士後期)

商学研究科

商学専攻
(修士・博士後期)

会計学専攻
(修士・博士後期)

専修大学法科大学院

経済学研究科

経済学の全領域で 充実の研究・教育体制を整備



経済学研究科長 坂口明義

経済学研究科では、学生の様々な問題意識・キャリアに対応できるよう、多様な選択コースと幅広い科目体系を設け、それを支える多彩な教員スタッフを配置し、徹底的な少人数教育を行っています。また他研究科・他大学院との連携も進められ、学位（修士・

博士）取得に向けて最適な学修計画を立てられます。学位取得のためには学位論文（修士論文・博士論文）の提出が求められますが、日常の演習・論文指導や年数回の論文発表会を通じて、論文執筆のための丁寧な指導を受けられます。

生田・神田両キャンパスに展開し、生田の2コー



スは昼間開講、神田の2コースは夜間開講（土曜のみ昼夜間開講）です。全体として経済学の諸領域を網羅するよ

う授業科目を設置していますが、生田開講の社会経済コースと国際経済コースには、理論的・歴史的アプローチを志向する科目、フィールド調査や事例研究をベースに経済社会の仕組みを探ろうとする科目が多く、神田開講のプロフェッショナルコースとエコノミックリサーチコースには、企業・政策・財政などを対象とする科目、データ分析を中心に経済にアプローチする科目が多いのが特色です。



大学院に進学するには

大学院の入学は以下、4つの試験制度で実施しています。

①学内選考入試

修士課程の全研究科で実施。学部の実績と口述試験で可否を判定。

〈修士課程Ⅰ期〉文学、商学は7月、経済学、法学、経営学は9月に実施。

〈修士課程Ⅱ期〉文学を除く、全研究科で2月に実施。

②一般入試

専修大学、他大学の卒業見込み及び卒業生を対象とする修士課程、修士課程の修了見込み及び修了者を対象とする博士後期課程で実施。

〈修士課程Ⅰ期〉9月下旬から10月上旬に実施。

〈修士課程Ⅱ期・博士後期課程〉2月下旬に実施。

③外国人留学生入試

外国人留学生を対象にした入試で、一般入試と同一日程で実施。

〈修士課程Ⅰ期〉9月下旬から10月上旬に実施。

〈修士課程Ⅱ期・博士後期課程〉2月下旬に実施。

④社会人入試

社会人を対象にした入試で、一般入試と同一日程で実施。

〈修士課程Ⅰ期〉9月下旬から10月上旬に実施。

〈修士課程Ⅱ期・博士後期課程〉2月下旬に実施。

※特修プログラム・特修制度入学試験

学部を卒業し進学する一般的な方法に加え、早くから大学院を考えている専修大学の学部学生に対して、1年で修士課程修了が可能となる特修プログラム・入試制度があります（文学研究科を除く）。

経済的サポートが充実

専修大学卒業生が専修大学大学院に進学した場合、入学金（20万円）を免除する制度があります。このほか給付・貸与様々な奨学生制度が用意されています。また、研究成果の発表への助成やコピー代の助成などもあります。

卒業後の進路は

修了生の進路は多岐にわたり、会計事務所、中学校・高等学校の教員、公務員、銀行、民間企業などのほか、専修大学や他大学の大学院博士後期課程などに進学した者もいます。

法学研究科

研究者のほか、法律・行政・企業法務の高度専門職を養成



法学研究科長 **大槻文俊**

設置されて70年余り、法学や政治学の研究者、法曹、税理士など、多数の専門職業人を輩出してきました。2004年に法科大学院ができ、法曹志望学生の教育はそちらに移りましたが、法学研究科は、多様な専門職業人を

目指す学生の勉学の間であり続けています。研究者を目指す学生は、修士課程から博士後期課程に進み、博士論文を書くことになります。修士課程で大学院を終える学生には、公務員または企業人としてより高度の法的能力の獲得を目指す例が多数あります。

法学研究科は、職業人としての能力向上のみを目的とするものではありません。学生の中には、学部卒業後、就職する前に、将来の職業と関係なく、自らの知的関心によって特定分野の研究に取り組む学生



がいます。また、定年退職後に、法学や政治学の研究を志す場合もあり、このような強い研究意欲を持つ人にも法学研究科は開かれています。法学では、実定法のほか、法社会学や法史学などについても研究指導が受けられます。

院生 LIFE

少人数の濃い議論で、学部の研究をさらに深める



法学研究科
法学専攻1年
千葉未陽

大学院を目指すきっかけとなったのは、学部時代のゼミナールでの研究でした。3年次から研究の面白さは感じていましたが、4年次で卒業論文執筆のための個人研究を始めてからさらに実感するようになり、6月ごろから進学を考え始めるようになりました。

加えて、所属していたゼミナールの渡邊有希乃先生

が、私が入学する年度から大学院での授業を担当されると聞き、このことも進学を選ぶ大きな要因となりました。卒業論文では「オーバーツーリズムが地域社会・住民生活に与える影響」をテーマとしており、大学院ではこの研究内容を土台とした研究テーマを設定したいと考えていたので、引き続き同じ先生の指導を受けられることは利点だと感じ、学内選考という形で受験しました。就職だけでなく進学という選択肢があったことは恵まれた環境であり、両親や先生には感謝しています。

また、大学院では行政学や憲法の授業を受講しており、学部の授業と比べて少人数での濃い議論ができるので面白いと感じています。

文学研究科

学際的なアプローチを意識した 8つの専攻領域で構成



文学研究科長 岡村陽子

従来の7つの専攻科である日本語日本文学専攻、英語英米文学専攻、哲学専攻、歴史学専攻、地理学専攻、社会学専攻、心理学専攻に加えて、2025年4月よりジャーナリズム学専攻が新設されました。さらに、各専攻には様々な分野や領域の科目があり、専門の教員が

いることで、人間について、歴史的にも地理的にも広がりをもった視野から、人の創造物を通して、あるいは人を知る調査や実験を通して、人の喜びや悩み、人とのつながり、人が得たもの失ったもの、身体、社会、ひいては人とは何かということを考えていくこ



とができるのが、専修大学文学研究科の特徴です。

文学研究科は、教員数も多く開講科目も多様なため、きめ細かな少人数教育を行い、学生のさまざまな関心や志向に対応することができます。文学研究科の学生は積極的に配置された優秀な若手教員と最先端の研究を行い、実際の業務経験のある教員から現場の生きた知識を学び実践的な研究を行っています。専攻によってはフィールドワークや実習も行いながら、それぞれの興味に応じた専門的な修士論文や博士論文を担当教員の個別の指導を受けて作成することができます。

院生
LIFE

助成金を利用して 米国の学会で研究発表



文学研究科
日本語日本文学専攻2年
田村エリカ

大学3年次の冬頃から大学院進学を意識し始め、本格的に目指したのは4年次の春でした。将来、日本語教育の分野で活躍したく、特に海外でも教育の幅を広げたいと考えたことが大学院進学の一因です。学部の内部選考制度を利用しました。

準備段階では、研究テーマの妥当性を確認するために、指導希望教員の論文や研究発表資料、関連する先行研究を読み込み、研究方法や対象者の選定についても検討を重ねました。

大学院1年次には、国外在住でアニメの影響を受



米国で開催された国際日本語教育大会で発表

けた日本語を話す学習者を対象に、発音の特徴を音声学の観点から分析しました。

大学院には学会発表への助成金制度があります。私はこの制度を利用し、アメリカで開催された国際日本語教育大会で研究を発表しました。また大会後援団体より研究論文が評価され、優秀大学院生賞を受賞しました。

現在は、来日直後の学習者が日本語母語話者との言語の違いに気づき、それにどう対応していくのかを、日本語教育学の視点から観察・研究しています。

経営学研究科

時代の要請に応え 経営学を多面的に学ぶ



経営学研究科長 **大柳康司**

経営学コースと情報管理コースが併設されていることにより、AIなどを用いたデータサイエンスの知識と企業経営の知識を併せて学修できる環境が整っています。今や企業経営とデータサイエンスは切っても

切れない関係にあります。2つの内容を融合して、新たなスキルアップを目指せます。

また、集団指導体制により、一つの専門分野からの視点だけではない、複眼的な指導が行われています。企業経営が複雑化するなか、複数の専門分野からの指導は必要不可欠です。経営学のみならず、経



済学、会計学、マーケティング、そして情報の専門家からの指導を受けられます。このような環境で学修することも経営学研究科の魅力です。



卒業後は大学教員として活躍している人もいれば、社会に出て企業でグローバルに活躍している人もいます。また公認会計士や税理士などのスペシャリストとして活躍している人もいます。幅広い分野で活躍している修了生がいることも特徴です。

商学研究科

ビジネスに関する実践的知識と 専門的知識の両面を修得



商学研究科長 **鹿住倫世**

商学専攻および会計学専攻のアカデミックコースは平日昼間、商学専攻のビジネスコースおよび会計学専攻のプロフェッショナルコースは平日夜間、土曜日昼間に開講されており、仕事を持つ社会人、学部からの進学者、あるいは留学生と一緒に学ぶことが可能です。

私自身、学部卒業後に就職し、勤務しながら夜間開講の大学院で勉強しました。経営学専攻でしたが、職場で担当している仕事を理論面から整理しなおしたり、新たなプロジェクトを企画する際に役立つ知識を修得できました。また企業や組織で働く同期の仲間と



は、情報を交換し、協力し、高めあうことができました。このような経験は、私の人生にとって大きな糧になっています。

社会人は経済・社会環境の変化に応じて、必要なビジネス知識、理論の獲得が求められています。これから社会に出る人も、高度な専門知識が強みになることを忘れてはいけません。商学研究科では、このような多様な学びのニーズに応えるべく、商学専攻ではマーケティング、金融、国際経営、経営情報システム等の科目を、また会計学専攻では財務会計、管理会計、会計監査、税法等の科目を配置し、皆さんが実践力と研究力を獲得できるよう、学びの場を提供しています。

法律家を目指すための専門職大学院

法科大学院

法科大学院は、弁護士、検察官、裁判官などの法曹を養成するための専門職大学院（ロースクール）です。法学未修者コース（3年制）と法学既修者コース（2年制）があり、法曹に必要な学識や能力を養うことを目的としています。



法科大学院長 **橋本正博**

専修大学法科大学院は、「深い人間理解と倫理観を持ち、地球的視野から独創的な発想により主体的に社会の諸課題の解決に取り組んでいける能力」をもった法曹の育成を目指すことを謳っています。そもそも法

曹の中核的な任務とは、さまざまな社会の局面において生じる大小の問題に真摯に取り組み、幸福な社会の実現に貢献することだといえるでしょう。そしてそれは、「社会知性」の働きにほかならないと考えられます。

法科大学院で学ぶ者にとって司法試験の合格が重要な目標であるのは当然です。ただ、専修大学法科大学院は、修了生が社会の諸問題の解決に取り組み、成果を上げることによってこそ、社会から評価された



神田8号館が法科大学院の校舎です。個室自習室や法廷教室、図書館法科大学院分館、端末室などを備えています。1階には今村記念法律事務所があり、実務基礎科目でも利用されています。

いと願っています。そのような法曹を目指す人の力となるよう、教職員一同は、教育内容はもちろん、学修支援についても改善努力を続けています。高い志をもち意欲的な方が専修大学法科大学院に多数集ってくださることを期待しています。

院生
LIFE

手厚い支援で法曹を目指す

法科大学院2年

片山太貴

神田8号館7階の
学生ラウンジにて

私は専修大学法学部を3年で早期卒業し、専修大学法科大学院に入学しました。スカラシップ入試奨学生として、授業料及び施設費相当額並びに月額8万円（年額96万円）の奨学金をいただいています。

専修大学法科大学院では、少人数かつ双方向の授業が展開されていて、丁寧な指導を受けることができただけでなく、OBの弁護士の先生方によるサポートもあります。さらに、8号館には法科大学院生専用の自習室や図書館も完備されています。

このように、経済面・教育面・環境面のいずれにおいても手厚い支援を受けられる点が専修大学法科大



学院の魅力であり、私が本学へ進学を決めたポイントでもあります。

私は、様々な角度から物事を分析・判断することができる力を持ち客観的・論理的な説明を行うことができる検察官を目指しており、先生方にご協力をいただきながら自主ゼミを行うなど、共に学ぶ仲間と切磋琢磨し、司法試験合格を目指しています。